

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 文教堂グループホールディングス  
コード番号 9978 URL <http://www.bunokyodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 嶋崎富士雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 宗像光英

TEL 044-811-0118

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	7,875	△1.3	△168	—	△157	—	△181	—
26年8月期第1四半期	7,980	△6.2	△138	—	△130	—	△117	—

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 △186百万円 (—%) 26年8月期第1四半期 △121百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	△13.07	—
26年8月期第1四半期	△8.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第1四半期	27,218	1,090	3.9	23.51
26年8月期	25,691	1,297	5.0	38.41

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 1,073百万円 26年8月期 1,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	1.9	45	—	50	—	30	—	1.94
通期	34,500	3.7	110	—	130	—	80	—	5.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	14,004,715 株	26年8月期	14,004,715 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	27,913 株	26年8月期	27,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	13,976,802 株	26年8月期1Q	13,976,802 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表時現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続いているものの、個人消費などに弱さがみられ、消費者マインドの低下等がわが国の景気を下押しするリスクとなっており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

書店業界では、雑誌販売の低迷により市場規模の縮小が続いており、改善の兆しもなかなか見えない状況です。

このような状況下において、当社グループにおきましては、店舗運営の効率強化による経費の削減に努めてまいりました。店頭活性化及び新規顧客の獲得のために、既存店への文房具売場の新設など、改装をスピード感を持って進めております。

また、アニメガからの派生する商材の全店展開など、顧客サービスの強化を図ってまいりました。

新規出店及びリニューアルにつきましても積極的に取り組み、品揃えを強化することによって、集客力及び収益性の向上を図ってまいりました。新規店は、JOY仙台ロフト店、つくし野とうきゅう店、ブンゲー高崎店、ヴィーナズフォート店、あざみ野とうきゅう店の5店舗を出店いたしました。また、平成26年11月1日付けでキャップ書店から、オーク2番街店、逆瀬川店、王寺店、立花店、千林店、河内長野店、京橋店、御堂筋本店の8店舗を譲り受けました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,875百万円（前年同四半期比1.3%減）、営業損失は168百万円（前年同四半期は営業損失138百万円）、経常損失は157百万円（前年同四半期は経常損失130百万円）、四半期純損失は181百万円（前年同四半期は四半期純損失117百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、27,218百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,526百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が161百万円、商品が1,475百万円増加したことなどによるものです。

負債は26,128百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,733百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が633百万円、長期借入金が1,268百万円増加した一方、短期借入金が296百万円減少したことなどによるものです。

純資産は1,090百万円となり、前連結会計年度末に比べて206百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が201百万円減少したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が20,443千円増加し、利益剰余金が20,354千円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,609,347	1,770,590
受取手形及び売掛金	1,162,501	1,180,660
商品	13,854,822	15,330,599
貯蔵品	9,498	8,942
繰延税金資産	6,059	5,896
1年内回収予定の長期貸付金	46,840	46,840
その他	651,504	625,504
流動資産合計	17,340,575	18,969,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	816,587	968,100
機械装置及び運搬具(純額)	5,480	4,560
土地	2,740,444	2,740,444
リース資産(純額)	437,488	211,543
その他(純額)	281,659	361,673
有形固定資産合計	4,281,659	4,286,322
無形固定資産		
リース資産	8,166	5,716
ソフトウェア	22,093	23,847
電話加入権	32,478	32,478
無形固定資産合計	62,738	62,042
投資その他の資産		
投資有価証券	241,473	245,738
長期貸付金	655,784	645,125
繰延税金資産	29,995	25,812
長期未収入金	48,994	48,193
差入保証金	3,127,699	3,034,379
その他	134,462	127,986
貸倒引当金	△250,477	△250,377
投資その他の資産合計	3,987,931	3,876,858
固定資産合計	8,332,329	8,225,223
繰延資産	18,885	24,387
資産合計	25,691,790	27,218,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,484,691	7,118,235
短期借入金	3,674,000	3,378,000
1年内返済予定の長期借入金	3,810,998	4,257,558
1年内償還予定の社債	850,000	950,000
リース債務	341,246	83,236
未払法人税等	17,243	7,517
賞与引当金	9,660	—
その他	538,942	577,207
流動負債合計	15,726,782	16,371,754
固定負債		
社債	1,375,000	1,530,000
長期借入金	5,987,314	6,808,767
リース債務	155,651	150,790
繰延税金負債	214,232	213,614
退職給付に係る負債	647,519	674,517
その他	288,113	378,830
固定負債合計	8,667,831	9,756,518
負債合計	24,394,613	26,128,273
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,035,538	2,035,538
資本剰余金	3,076,788	3,076,788
利益剰余金	△3,855,835	△4,057,438
自己株式	△18,215	△18,215
株主資本合計	1,238,275	1,036,672
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,925	△6,249
退職給付に係る調整累計額	47,399	43,519
その他の包括利益累計額合計	42,473	37,270
新株予約権	16,428	16,428
純資産合計	1,297,176	1,090,370
負債純資産合計	25,691,790	27,218,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	7,980,853	7,875,401
売上原価	5,960,837	5,840,027
売上総利益	2,020,016	2,035,373
販売費及び一般管理費	2,158,092	2,203,951
営業損失(△)	△138,075	△168,578
営業外収益		
受取利息	4,595	3,230
受取配当金	275	—
受取手数料	5,717	2,761
受取家賃	18,891	18,935
情報提供料収入	15,672	15,420
その他	8,777	15,683
営業外収益合計	53,929	56,031
営業外費用		
支払利息	38,402	37,673
その他	8,100	7,548
営業外費用合計	46,503	45,221
経常損失(△)	△130,649	△157,768
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
負ののれん発生益	4,863	—
特別利益合計	4,863	0
特別損失		
固定資産除却損	—	9,585
賃貸借契約解約損	—	7,572
特別損失合計	—	17,157
税金等調整前四半期純損失(△)	△125,785	△174,925
法人税、住民税及び事業税	6,055	5,877
法人税等調整額	△165	444
法人税等合計	5,890	6,321
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△131,675	△181,247
少数株主損失(△)	△14,287	—
四半期純損失(△)	△117,387	△181,247

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△131,675	△181,247
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,435	△1,323
退職給付に係る調整額	—	△3,880
その他の包括利益合計	10,435	△5,203
四半期包括利益	△121,239	△186,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△106,951	△186,451
少数株主に係る四半期包括利益	△14,287	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。